

みずほCustomer Desk Report 2024/11/15 号(As of 2024/11/14)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	155.78
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.52	1.0566	164.30	1.2708	0.6494
SYD-NY High	156.41	1.0583	164.97	1.2719	0.6499
SYD-NY Low	155.33	1.0496	163.84	1.2630	0.6441
NY 5:00 PM	156.28	1.0531	164.42	1.2668	0.6454
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,750.86	▲ 207.33	日本2年債	0.5300%	0.0100%
NASDAQ	19,107.65	▲ 123.07	日本10年債	1.0600%	0.0200%
S&P	5,949.17	▲ 36.21	米国2年債	4.3565%	0.0749%
日経平均	38,535.70	▲ 185.96	米国5年債	4.3341%	0.0320%
TOPIX	2,701.22	▲ 7.20	米国10年債	4.4453%	▲0.0050%
シカゴ日経先物	38,995.00	▲ 185.96	独10年債	2.3420%	▲0.0435%
ロンドンFT	8,071.19	40.86	英10年債	4.4815%	▲0.0385%
DAX	19,263.70	260.59	豪10年債	4.7030%	0.0230%
ハンセン指数	19,435.81	▲ 387.64	USDJPY 1M Vol	9.89%	▲0.09%
上海総合	3,379.84	▲ 59.44	USDJPY 3M Vol	10.60%	0.09%
NY金	2,572.90	▲ 13.60	USDJPY 6M Vol	10.53%	0.08%
WTI	68.70	0.27	USDJPY 1M 25RR	▲0.77%	Yen Call Over
CRB指数	280.52	0.24	EURJPY 3M Vol	9.62%	▲0.10%
ドルインデックス	106.67	0.19	EURJPY 6M Vol	9.90%	0.05%

東京	東京時間のドル円は155.52レベルでオープン。前日の米国時間からのドル高の流れが継続し、朝方から前日の高値である155.63を上抜けると、一時7月以来の高値となる156.13まで上昇。その後やや値を戻し155.86レベルで海外時間に渡った。米金利の上昇が続く中で対ユーロでもドル高の流れが継続し、ユーロドルは2023年11月以来の安値となる1.0534をつけた。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、155.86レベルでオープン。米10年債利回りが高値圏で推移する中、引き続きドル高で推移し一時156.23まで上昇。その後、上値が重くなり調整し結局155.93レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は155円台半ばでスタート。共和党が米上下両院で多数派を確保するとの見方が強まり、トランプトレードが一段と織り込まれる中、米金利高の展開を受けたドル買いが優勢となり、一時156.23まで上昇する。その後は買い一巡となり、155.93レベルでNYオープン。朝方に発表された米10月コアPPI(前月比)が予想を上回った他、米新規失業保険申請件数も予想を下回った事が買い要因となり、発表後は156.20付近まで上昇。しかし、その後は米金利の低下が重しとなり、155.90付近を挟んだ上値重い推移が続く。午後はパウエル議長が「利下げを急ぐ必要性はない」との認識を示すと、12月会合での利下げ観測が後退し、156.41まで買われる。その後は小幅反落し、156.28レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.05台半ばでスタート。トランプトレードを意識した米金利の上昇が重しとなり、一時1.05台を割り込み、1.0496まで下落。その後は売り一巡となり、1.0536レベルでNYオープン。午前中は上昇していた米金利の低下が支えとなり、じり高で推移し、1.0583まで戻す。午後は先述のパウエル議長の効派発言を受け、1.0512まで反落し、その後1.0531レベルでクロス。

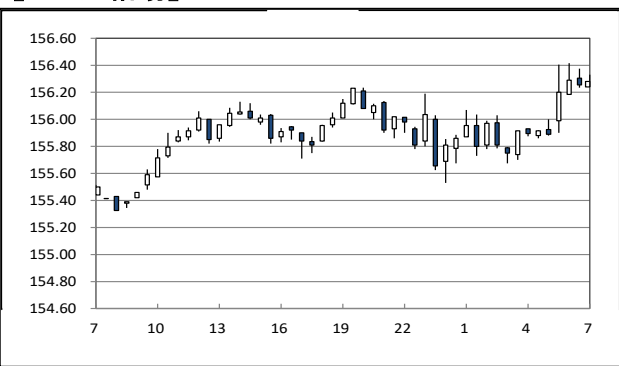
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月14日	09:30	豪雇用者数変化	10月 15.9k	25.0k
	09:30	豪失業率	10月 4.1%	4.1%
	19:00	欧GDP(前期比/前年比)・速報	3Q 0.4%/0.9%	0.4%/0.9%
	19:00	欧鉱工業生産(季調済/前月比)	9月 -2.0%	-1.4%
	22:30	米PPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.4%	0.2%/2.3%
	22:30	米新規失業保険申請件数	9-Nov 217k	220k
	23:00	米バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演	試行錯誤しながら進む必要がある	
11月15日	05:00	米パウエルFRB議長 講演	慎重な決定を行うことが可能	

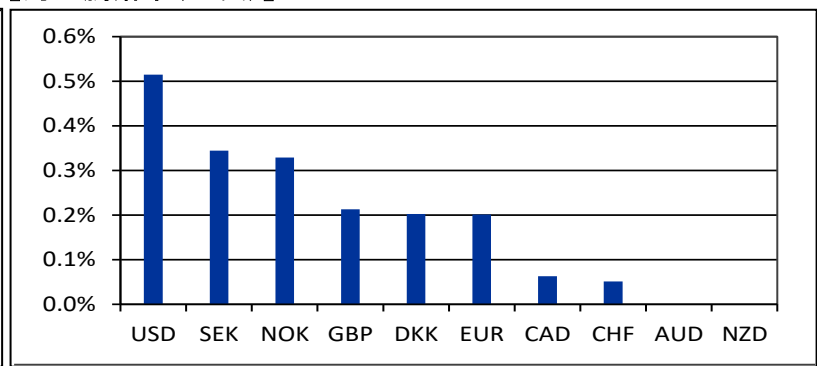
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月15日	08:50	日GDP(年率/季調済/前期比)・速報	3Q 0.7%	2.9%
	08:50	日GDPデフレーター(前年比)・速報	3Q 2.7%	3.2%
	11:00	中鉱工業生産(前年比)	10月 5.6%	5.4%
	11:00	中小売売上高(前年比)	10月 3.8%	3.2%
	16:00	英鉱工業生産(前月比/前年比)	9月 0.1%/-1.1%	0.5%/-1.6%
	16:00	英製造業生産(前月比/前年比)	9月 -0.1%/0.0%	1.1%/-0.3%
	16:00	英GDP(前期比/前年比)・速報	3Q P 0.2%/1%	0.5%/0.7%
	16:00	英個人消費(前期比)・速報	3Q P 0.2%	0.2%
	22:30	米NY連銀製造業景気指数	11月 0.0	-11.9
	22:30	米小売売上高速報(前月比)	10月 0.3%	0.4%
	23:15	米鉱工業生産(前月比)	10月 -0.4%	-0.3%
11月16日	03:15	米ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.80-157.00	1.0450-1.0600	163.80-165.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は上値を切り上げる展開となった。最高値を更新していた米株に買い疲れの兆候が表れる等、トランプトレードに一服感が感じられる中、発表された米10月卸売物価指数や先週の米新規失業保険申請件数が良好な結果となると、156円台前半で底堅く推移。その後、パウエルFRB議長が講演で、利下げを急ぐ必要はない、との認識を示すと、約4か月ぶりの高値となる156.41円まで上値を伸ばす展開となった。本日のドル/円は底堅い展開を予想。パウエル議長のタカ派発言を受けて、12月のFOMCでの金利据え置き確率は4割程度に上昇している。未だ堅調な米経済を背景に、ドルは全面高となっていることから、本日も引き続きドル/円は底堅く、上値トライを警戒したいところ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。